

1 - 5 北海道とその周辺の最近の地震活動 (1994年5月～10月)

Recent Seismic Activity in and around Hokkaido (May - October, 1994)

北海道大学理学部

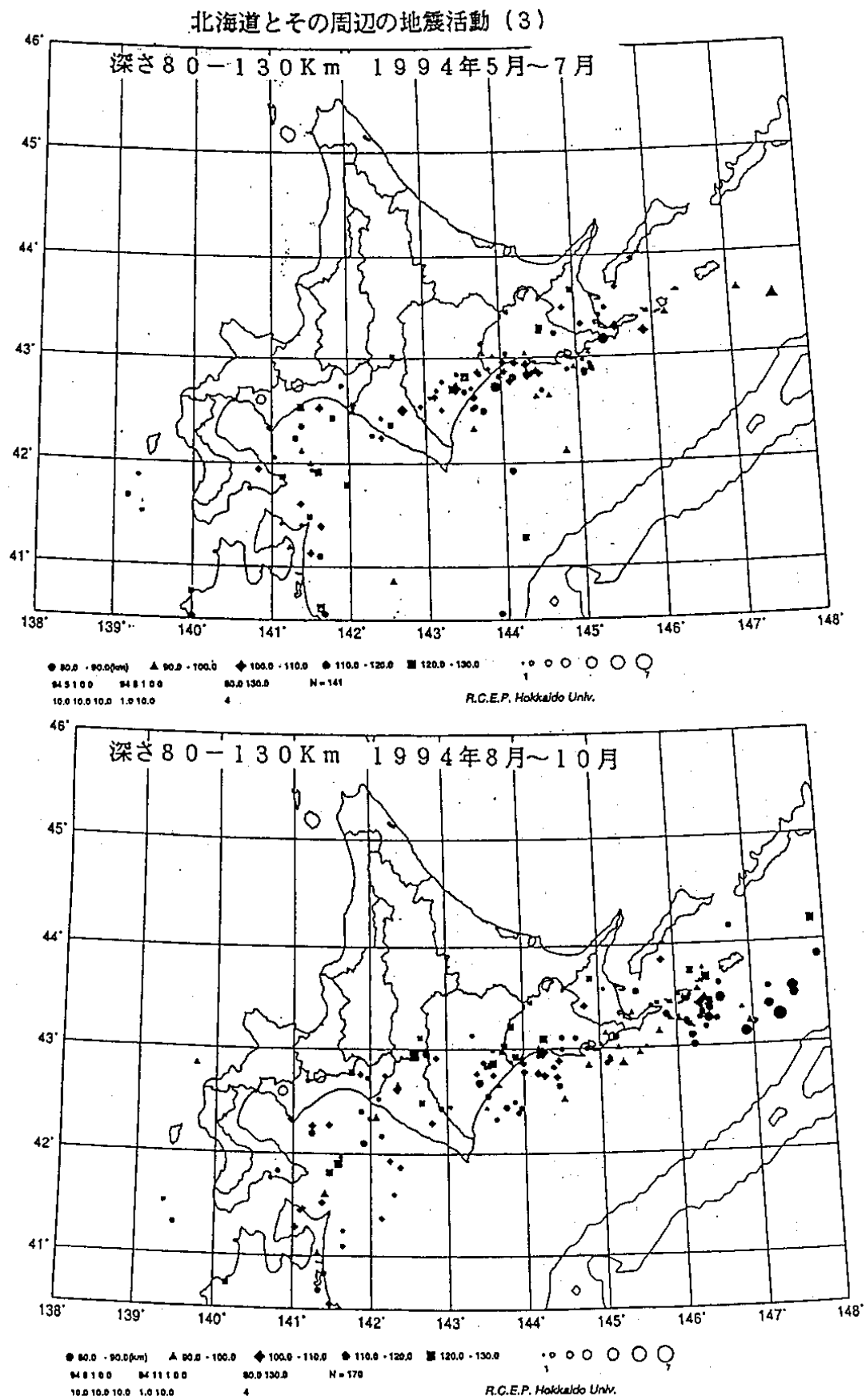
Faculty of Science, Hokkaido University

1994年5月～7月,8月～10月の各3ヶ月間の地震の震央分布を第1図(震源の深さ $h < 30$ km),第2図($30 < h < 80$ km),第3図($80 < h < 130$ km),第4図($130 < h < 500$ km)に示す。北海道とその周辺では1993年釧路沖地震,1993年北海道南西沖地震に続いて,1994年10月4日には色丹島沖でM8.1の地震が発生し,北海道東部地域に大きな被害を与えた(1994年北海道東方沖地震)。第1図から第3図にこれらの大地震の余震域がみられるが,各々の余震活動は別に報告する^{1),2)}。大地震に関するかぎり最近の地震活動はたいへん活発であり,今後も大きな地震の発生が続くかどうか,嚴重な監視が必要である。

7月1日,2日と日高山脈南部でM5の地震が続発し,5日までに4回の有感地震を数えた(第5図)。1976年7月からのこの地域に発生したM4.0の地震の空間分布と発生時系列を第6図に示す。浦河沖の地震の巣とは別に日高山脈,野塚岳直下(深さ50～60 km)に地震の集中域があり,ここでは3年程度の活動の繰り返しがみられ,今回その活動期に入ったとみられる。

参 考 文 献

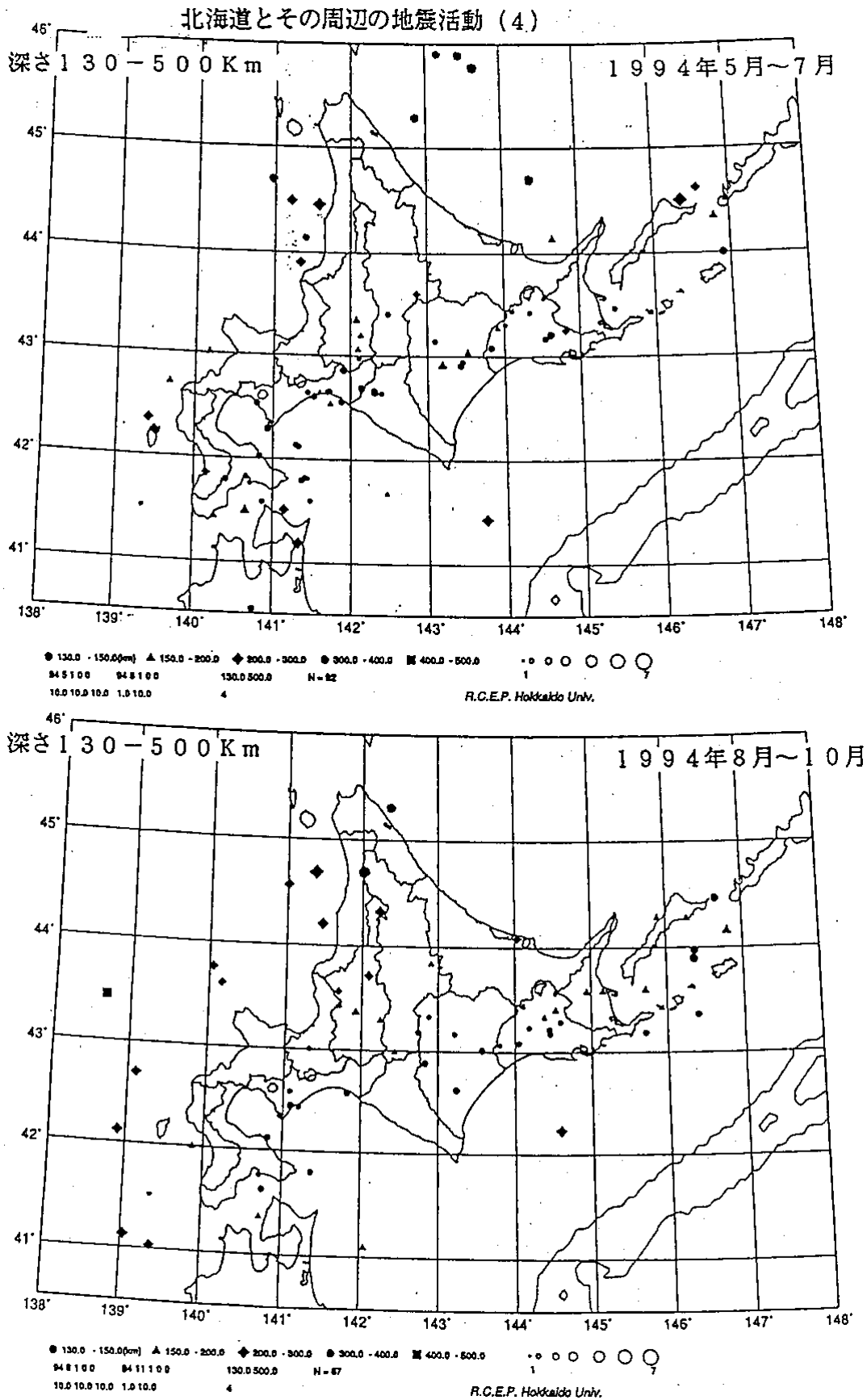
- 1) 北大理学部: 1993年北海道南西沖地震の余震活動(3), 連絡会報, 53(1995), 76-79.
- 2) 北大理学部: 北海道太平洋沿岸の地震活動, 連絡会報, 53(1995), 7-12.



第3図 北海道とその周辺の80 < h 130 kmの地震の震央分布。

上：1994年5月~7月 下：1994年8月~10月

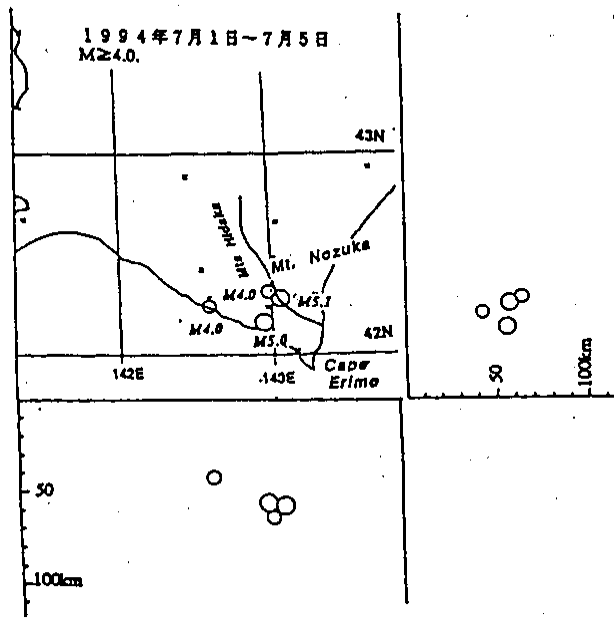
Fig.3 Epicenter distribution of earthquakes (80 < h 130km) in and around Hokkaido. Upper : May - July, 1994, Lower : August - October, 1994.



第4図 北海道とその周辺の130 < h 500 kmの地震の震央分布。

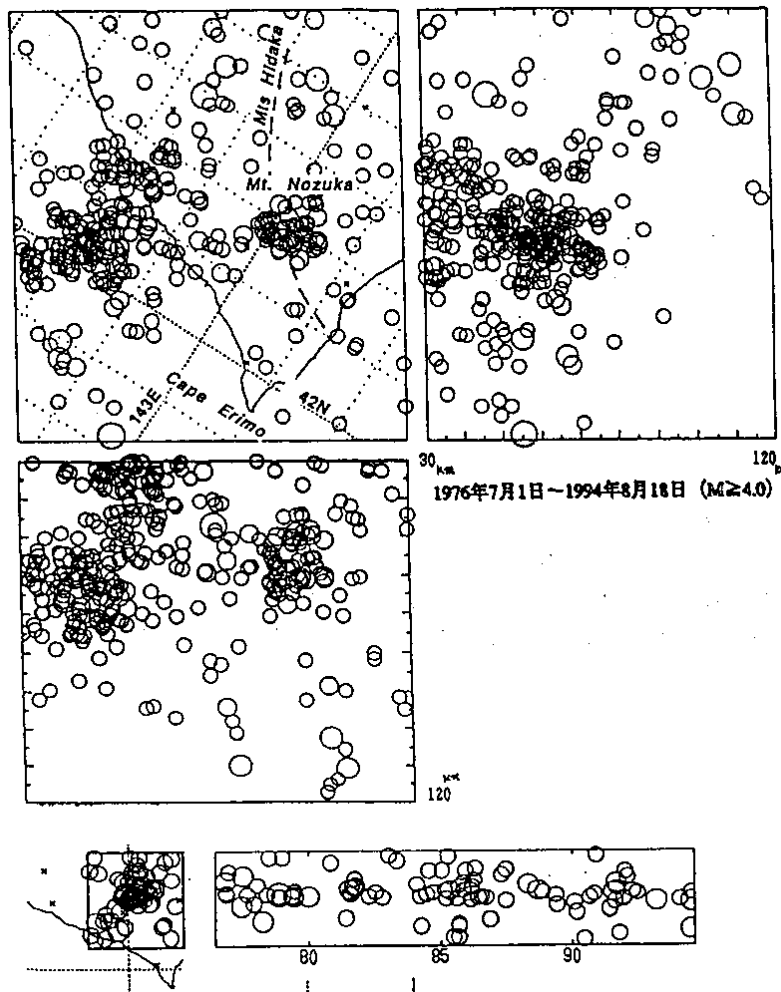
上：1994年5月~7月 下：1994年8月~10月

Fig.4 Epicenter distribution of earthquakes ($130 < h < 500$ km) in and around Hokkaido. Upper : May - July, 1994, Lower : August - October, 1994.



第5図 日高山脈南部の地震の分布

Fig. 5 Earthquakes ($M \geq 4.0$) under the Hidaka mountains during 1 - 5, July, 1994.



第6図 日高山脈南部の地震活動。震源分布と時空間分布。

Fig. 6 Seismicity under the Hidaka mountains. Hypocenters and Space - time distribution.